

昭和59年4月

4月号

No.143



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## さようなら58年度、こんにちは59年度

### 4館(室)長 紙上座談会 (下)

出席者 新 幸造 (文化会館長)  
堀部 泰資 (児童館長)

村井 義明 (公民館長)  
清水外喜男 (老人憩いの家室長)

#### もっと積極的に参加を

——校下の皆さんに特に要望したいこと  
3点あげて下さい——

**村井**(公)まず若者が各種行事にもっと積極的に参加してほしい。次に公民館委員は全部長期在籍を望みたい。また公民館活動にどんどんアドバイスしてほしい。

**新**(文)いろんな行事にもっともっと校下民が参加するようにしてほしい。そのためにも要望相談コーナーを設置して校下民の意見を聞くようにしたい。

**堀部**(児)もっと広い範囲で文化会館を利用してほしいと思います。公民館報をよく見て、できるだけ公民館行事に参加してほしい。それに、隣接の立派な児童公園も親子の楽しい憩いの場として大いに利用してほしい。

**清水**(老)老人憩いの家の横へ児童公園ができるので、お年寄が孫さんと一緒に遊びにきている。私も昔子供のころ祖母に習った遊びを二、三知っている。こうした遊びを孫たちに伝えたいと思います。それに、食べず嫌いの人たちもヒマを見て館へ来てほしいことだ。

#### 参加促進にアンケート調査を

——59年度の重点目標は何か——

**清水**(老)勝敗のみにエキサイトしない楽しいゲートボール大会にして、老若男女誰れでも参加しやすい盛大なものにしたい。また老人の方々の一日楽しい研修日帰り旅行を計画します。

**村井**(公)文化教養とスポーツ分野のウエイトバランスを再編成すること。予算化を含めて各部の運営強化。視聴覚部で変貌する校下の町並の保存写真を作成すること。

**堀部**(児)私の目標はお祭り太鼓大会の後にアトラクションとして、校下のしし舞大会を

したらと願っている。しし頭のある4町会にしし舞保存会をつくれば実現可能だよ。新(文)3館(室)が円滑な活動をできるよう後方から応援することと、文化会館として健全な財政基盤のもとに運営することだ。——目標達成のためにどうすればよいと考えますか——

**堀部**(児)しし舞をするには3ヶ月ほど前から練習すればよいと聞いているので、4町会が協力しあって4町会の中から指導者を選べばよい。当然公民館、児童館の役員の方にもお世話を願えればと考えています。

**村井**(公)マンネリ化打破を目標に事業内容に対するアンケート調査をする。これは公民館委員の協力で町会単位でしたい。また公民館委員全体会を総会以外に年3回講演会をも含めて開きたい。市社会教育課あるいは市公連主催の研修会にも参加するよう当番制も検討する。

#### これを機に4館(室)長定例会を

——お互他の館(室)に対して注文・要望があればどうぞ——

**清水**(老)昨年公民館と社福共催の白山自然を学ぶ会の見学旅行は好評であり、今年も新しい計画で事業を考えてほしい。

7月1日は氷室の日です。昔習った謡曲の同好者に呼びかけ氷室会として公民館と共催で謡曲をはじめたい。

**村井**(公)各館、室それぞれの行事内容の公表をいま以上に密にしてほしい。受付の窓口を一本化して校下民の便宜を図りたい。またこれを機会に4館室代表の座談会を年3~4回開くようにしたい。

**新**(文)それはよいことだ。毎月初めに各館(室)長の定例会議を開くことにしては。

## 市街地美化運動のモデル地区に

旧彦三1番丁を「ツツジ通り」に  
緑を育て金沢を美しくする会（会長牛村繁  
男市町連会長）は59年度事業計画のひとつと  
して瓢箪校下を美化啓蒙市民運動の推進地区  
に指定し、小学校を含めて校下民の積極的な  
協力を求めている。

金沢市では百万石の城下町金沢には全国的  
にも貴重な伝統環境が残っているが、最近の  
生活様式の変化からこれらを守ろうと昭和43  
年伝統環境保存条例が制定され、57年10月には  
「浅野川左岸区域」が追加指定され、旧主  
計町を中心に彦三町1丁目、尾張町2丁目が  
その対象となった。

これを受け彦三町1丁目の武家屋敷「山  
田邸」が「つつじとボタンの園」としてこの  
3月完成開放されたが、これを機会に周辺の  
旧彦三1番丁通りにツツジを主力に市の選奨  
花を植えたプランターで飾るほか、瓢箪町小  
学校もモデル校として、児童たちに市の選奨  
花苗を配付する。その他校下全域に地域美化  
の実践活動日の設定なども考えられているが、  
浅野川を美しくする運動や巴町青年部、社福  
協、民生委員らの美化ボランティア運動はこ  
れまで通り続けることにしている。

### ◆縄とび大会最高は685回

児童館主催の縄とび大会は、2月17(金)午後  
3時からやく40人の子供が参加して、前とび、  
後とび、二重とび、片足とび、交差の5種目に  
技を競った。

全種目の記録合計で一位入賞者はつぎの皆  
さん。

1年生 岡田あや 396回 2年生 南えい子  
305回 3年生 吉本みち子 685回 4年生 北  
ともひろ 416回 6年生 近藤新三郎 382回

### ◆卓球大会、本郷(男)新野(女)さん優勝

校下の卓球大会は2月26日(日)午前9時から  
文化会館3階の児童館遊戯室で行なわれ、一  
般男子は本郷泰弘、女子は新野吉枝、小学生  
女子は紙谷知恵さんの3人が晴れの優勝を飾  
った。2位以下つぎの通り。

〈一般男子〉 ② 松下恭一 ③ 西川善作  
④ 村井義明  
〈同 女子〉 ② 竹内節子  
〈小学生女子〉 ② 橋爪 恵 ③ 秋田育代

### ◆仲良しA(女)健闘3位に入賞

市スポーツ少年団第15回ミニバスケットボ  
ール大会が2月19日瓢箪町小学校体育館で男子30、女子15チーム、350人の選手が参加して  
行なわれ、男子弥生少連、女子花園が優勝した。

校下の仲良しスポーツ少年団から男子、女子各2チームが出場、男子B、女子A、Bの3チームがベスト8に勝ち進んだが、女子Aのみが準優勝戦に残り花園に8対6で惜敗し、3位入賞を果たした。

### ◆“立志の集い”で門出を祝う

校下少年連盟主催の“立志の集い”は3月  
4日(日)午前10時から文化会館2階ホールで開  
かれ、激励の記念品とお菓子が贈られた。

出席したのは、昔なら“元服式”を迎える  
14歳の中学生男女64名。吉村少連育成委員長  
の開会あいさつについて山下瓢箪町小教頭、  
木村小将町中校長らが祝いと激励の言葉を贈  
り、瓢箪小6年当時の担任山田嘉子先生の記  
念講演があつて11時散会した。

激励の要旨は、法律（刑法）でも14歳から  
は親や社会への甘えが許されない。立志の「  
立」は大地に人がしっかりと立った姿であり、  
「志」は大地の下の心（心臓の形）が草とな  
って崩えだした象形で、いまこそ将来への指  
針を決めて奮闘すべき時だと励ました。

### ◆すぐに役立つ日赤の「家庭看護法」

日赤県支部の「家庭看護法」講習会は、3  
月15日(木)午後1時半から文化会館一階和室で  
開かれ、すぐに簡単に役立つ家庭看護の実習  
を行なった。

参加したのはわずか10人ほどだったが、  
赤派遣の箕谷かず子先生の指導でまず「家庭  
看護法」の6科目のガイドを聞いたのち、長  
い間寝たきりの病人の「床ズレ」予防法とし  
ての寝返り法や、誰でも簡単にできる寝巻の  
着脱法「着患脱健」をお互いをモデルにして  
実習した。またカゼの家庭内まんえんを防ぐ  
ためペーパーバッグ（蓋つき紙クズ入れ）の  
作り方を習った。

### ◆児童館厚生指導員異動

新任 上田由美子 がんばります！  
退任 北 孝子 お世話になりました！

金沢特産 手造りの味  
桐工芸品 加賀人形 岩本工房

本店 瓢箪町3-2  
TEL 31-5421  
直売店 横安江町アーケード内  
TEL 31-3627

昭和59年5月

5月号

No.144



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 59年度 年間行事きまる

アンケート調査で新風を求む

### お祭り太鼓に獅子舞の参加を

葉かおる好季節を迎える、公民館も新年度計画に斬新な息吹きを与えて校下民の一層の参加と連帯を深めようと張切っている。

第3期目を迎えた村井館長は、これまでの公民館活動にマンネリ化を防ぐため住民のアンケート調査をして、ニーズにこたえたいと座談会で述べたが、ことしはいよいよ実施することになり、専門委員会を発足させてスタートを切った。校下の方々もアンケートに積極的に応えてくれることを期待している。

そのほか、児童館、少年連盟と共に昨年好評の向山キャンプファイア、9月15日のお祭り太鼓大会にできれば獅子舞の参加を得て失なわれゆく伝来の催しを子供たちに伝えることも考えられている。また例年の10月第1日曜日に行なっている校下大運動会は学校の関係でことしは9月30日(日)に変更された。

#### 〈年間行事予定〉

〈5月〉 13日(日)歩こう会 7日(月)中央ブロック体育部長、男女指導員会議 10日(木)公民委員総会 20・27日(日)町対抗ソフトボール大会

〈6月〉 3日(日)歩こう会 10日(日)中央バーボール大会 17日(日)親子ハイキング 18日(月)~21日(木)町対抗バーボール大会 中旬緑と花2回 26日(火)中央ブロック体育部長、指導員会 24日(日)中央ブロックソフトボール大会 30・1日(土・日)市民体育大会

〈7月〉 1日(日)歩こう会 7日(土)七夕ファイア 8日(日)ゲートボール大会 22日(日)中央ブロックバドミントン大会 28・29日(土・日)中央ブロック理事会一泊研修 緑と花2回 住民アンケート調査

〈8月〉 4・5日(土・日)キャンプファイア 5日(日)歩こう会 7日(火)親子映画会 緑と花2回 11日(土)~13日(月)県民体育大会

18・19日(土・日)民謡踊りの夕べ

〈9月〉 2日(日)歩こう会、市民ママさんソフトボール大会 15日(土)お祭り太鼓大会 16日(日)市民ソフトボール大会 16・23日(日)町対抗ソフトボール大会 30日(日)運動会 緑と花2回 22日(土)敬老会

〈10月〉 7日(日)歩こう会、郷土史跡めぐり 10日(木)市民レクリエーション、ギネス大会 緑と花2回 21日(日)市民バーボール大会

〈11月〉 3・4・5日(土・日・月)文化祭(展示、映画、もちつき、芸能、模擬店) 3日(土)ほくしん第2回ゲートボール大会 1日(木)~4日(日)町対抗バーボール大会 4日(日)歩こう会 11日(日)ゲートボール大会、中央体育部長、指導員会 25日(日)市民バドミントン大会

〈12月〉 2日(木)県綱引選手権大会 2日(日)歩こう会 16日(日)年忘れ囲碁大会

〈1月〉 3日(木)新年互礼会 6日(日)歩こう会、旗源平大会 15日(火)成人式 20日(日)バドミントン大会

〈2月〉 17日(日)立志式 24日(日)卓球大会

〈3月〉 3日(日)体育部長、指導員研修会、歩こう会

注=アンケート調査結果によっては若干の事業追加がある。

講演会(文化、経済、政治、時事問題等)を適宜2~3度開催する。

#### ◆緑と花のセミナー会員募集

恒例の緑と花のセミナーは、ことしも6月から10月まで毎月2回計10回にわたり家庭園芸講座を続けます。曜日は後日発表しますが講師は昨年と同じ石川花の会役員の橋本龍太先生と島村嘉一先生、会費は千円で申込みは5月末まで。

## 防犯・交通安全に挺身30年

### 功労者25名に感謝状

昭和29年4月結成された瓢箪町校下防犯交通委員会は、3月30日午後6時から文化会館2階ホールで結成30周年式典を行ない、多年にわたる奉仕活動に対し高木会長以下25名の表彰式を行なった。

式辞に起った高木会長は、当時の日本が敗戦から講和、安保条約を結んで再建日本から高度経済成長日本に至る社会的背景を偲びながら感慨無量げに団員の労をねぎらった。

まず新幸造町連会長、八島忠夫東署々長から高木外喜男会長に感謝状を贈り、高木会長が団員24名に表彰状、新町連会長からも同じく24名に感謝状が贈られ、村井公民館長ら来賓から校下住民を代表してお祝いの言葉があつた。

#### <20年以上勤続>

高木外喜男(30年) 西川善作(22年) 大崎喜早次(同) 若林繁(同) 能口他美雄(20年)  
四辻和夫(同) 酒井徳久(同)

#### ◆独り暮らしの老人と身障者に防火教育

校下社会福祉協議会(涌波秀博会長)は春の防火週間を機会に3月27日(火)午前11時から校下の独り暮らしのお年寄や身障者40人を文化会館に招き、防火映画と駅西消防署員による火災予防の話を聞いた。

最近お年寄による火災事故が急増している折柄、出席のお年寄は熱心に聞き耳を立てていた。映画と話が終ったあと、婦人民生委員の心こもった「ちらしづし」など昼食に舌づみを打って感謝のひとときを送った。



#### ◆歩こう会川崎さんに知事表彰

ひきご歩こう会は毎月第1日曜日を原則として月1回実施しているが、去る3月末で通算10回、20回、30回、50回、100回以上に達したものにそれぞれ銅、銀、金、健歩、知事

#### <10年以上勤続>

上川与吉(17年) 福岡重勝(同) 山崎清(16年)  
広瀬昭(同) 島田一次(15年) 梅田欽一(同) 三上正道(同) 松本三郎(14年) 加賀谷弘(同) 真田通夫(同) 小村繁夫(12年) 栗野一男(同) 北浦宏(11年) 松原弘(10年) 岡部三夫(同) 岸弘次郎(同) 川口清俊(同) 島永博光(同)



#### 表彰の5段階の賞が贈られる。

ことしは105回に達した川崎信子さんが10月10日の体育の日に知事表彰を受けることになったのをはじめ、畠山操さんが50回で健歩賞早川ハナさんが33回で金賞。加賀谷千代子さん15回、松本久美子さん13回、田中美千子、小山藤悟さんが各10回で銅賞を受けた。

なお5月は13日(日)午前7時から向山越路荘で「竹の子ご飯」を食べることにして、会費千円。

#### ◆仲良しスポーツ少年団の役員決まる

校下の仲良しスポーツ少年団は、4月29日瓢箪文化会館で総会を開き、59年度の運営役員等を決めた。

同少年団はサッカー(男子)バスケット(女子)を通じて健全な少年育成に貢献しており、現在小学校3年生以上の男子65人、4年生以上の女子25人の合計90人で、毎週土曜日午後の練習はじめ各種大会にも出場して好成績を残している。

◇会長 岩本清◇副会長 小原英一、村井義明  
◇委員長 大村昭男◇副委員長 吉村宏与◇保健 角野節子◇会計 福田堅一◇総務 村上玲子◇監督 客野絹子◇指導者 若林繁、日爪憲一、藤本豊志◇コーチ 村井弘明、得能正弘、小原芳文

昭和59年6月

6月号

No.145



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 獅子舞が数十年ぶりに復活か

9月15日 お祭り太鼓大会と併催

昨年9月15日鍛治八幡宮のお祭りを機会にお祭り太鼓大会が行なわれたが、ことしはさらに獅子舞を復活することになり、その第1準備委員会が5月11日発足し、6月2日組織を拡大して関係者が一堂に会し、一挙に実行委員会にまで発展させることになった。

準備委員会は、児童館、公民館、町連、防犯、獅子頭保存町会等の代表、有志11人が文化会館で話合った結果、姿を消してから20年余もたつ獅子舞を何とかして子供たちに伝え健全育成の一助にしたいと意見が強く打出された。

公民館、児童館中心に保存会

このため、準備委員会を代表して村井公民館長、堀部児童館長から獅子頭をもつ象眼、巴町、五宝町、塩屋町の4町代表はじめ少年連盟、棒ふりのOBらの参加を求めて6月2日第2回委員会を開き、9月15日本番を目標に道具の点検整備と校下全町会の希望少年の練習指導を夏休みを利用して実施する計画をたてる予定です。

実現すれば、数十年ぶりの快挙になるが、往年のような町回りは交通事情から当分避け小学校運動場でお祭り太鼓大会に合わせてとり行なう案が有力である。名称は瓢箪町校下獅子舞保存会に落ち着きそうである。

## つつじとぼたんの「彦三緑地」

5月18日 盛大に開園式

「遠田のつつじ」で知られる彦三町旧一番丁通りの「旧山田邸」は、5月8日江川市長ら出席して「彦三緑地」として広く市民に開放され、その開園式が盛大に行なわれた。

6代藩主前田吉徳より拝領のつつじといわれるだけに、庭園には「ミヤマキリシマ」「ヤマツツジ」「レンゲツツジ」古木の大きな「どうだんツツジ」など537本、ボタン708本が植えられ、古都金沢にふさわしい純日本庭園。地元の彦三町の奥さんたち総出の野点前が行なわれ、地元校下を代表して新町連会長がお札のあいさつを述べた。

当日お祝いのつつじの鉢物が出席者にプレゼントされたほか、一番丁通りには咲き誇っ

たつつじやベゴニアのプランターが軒並みに飾られ、すっかり新しい名所となつた。



趣味の呉服

新

彦三町2丁目10-19  
電話 61-8052

## 昭和59年度瓢箪町校下 各種団体役員

(順不同)

## ◆校下各種団体長

町会連合会長  
文化会館長  
公民館長  
消防分団長  
児童館長  
老人憩いの家室長  
婦人会長  
少年連盟委員長  
社会福祉協議会長  
民生(児童)委員協議会総務  
交通安全推進会議会長

新 幸 造  
村 井 義 明  
堀 部 泰 資  
清 寺 外 喜  
水 垣 三 和  
吉 武 博  
涌 波 秀 博  
高 木 外 喜

防犯交通委員会長  
街頭交通推進隊長  
小学校長  
育友会長  
南部鶴亀会長  
東部鶴亀会長  
西部鶴亀会長  
身体障害者福祉協議会長  
母子福祉協議会長  
遣族会長

川 岡 谷 井 森 岸 上 山 山 多  
西 福 三 松 三 宮 村 寺 横 本

作勝市憲一治三暁子里

善重久良俊貞五大富常

川 岡 谷 井 森 岸 上 山 山 多

## 町 名

## 町 会 長

## 公 民 館 委 員

小 原 英 一

母	衣	町	武	修	夫	茂	夫	也	小
南北彦	睦親	会	衛藏	樹治	男一	重憲	男一	夫一彦	原英一
彦	2	上	治	浩二	成繁	郁安	次治	繁次	和布浦花子
彦	2	下	章忠	吉明郎	清与	宏	清与	次	
彦	3	3	一雄	寿守	茂	宏	与		
彦	3	4	雄造	夫次	克	也			
彦	5	上	清次	夫	貞昭	夫士			
彦	5	中	弘	武郎	敏貞	也			
彦	5	下	早	男司	眞昭	士			
彦	6	6	喜	二子	通靖	かほる			
彦	7	7	喜	夫勉	かほる				
彦	8	8	健	正伸					
横巴象笠	安江	町	徳	助明治					
象	眼町	町	木	繁二					
笠	眼市	町	岡	博一					
堀古川餌五宝	間指五宝	町	大	之					
五宝	中	香	香	秀					
五宝	中	徳	徳	正					
塩塩塩岩根	屋屋屋根	町	木岡	志					
岩根	町	岡	新	志					
岩根	町	田	岩	志					
岩根	町	中	大	志					
岩根	町	高	越	正					
岩根	町	宮	高	重					
岩根	町	盛	宮	鉄					
岩根	町	福	盛						
あげば	会	得	福						
(婦人会)		竹	上						
		村	中						
		寺	川						
		寺	上						
		村	玲						
		寺	子						
		村	富						

### 〈公民館運營審議委員〉

委員長	三谷	久市	
委 員	新	幸造	堀部 泰資
	涌波	秀博	清水外喜男
	吉村	武	沢田由太郎
	寺垣	三和子	高木外喜男
	松井	良憲	石丸 幹夫
	西川	善作	久 和子
	宮岸	敬治	
	岩本	清	

## 〈公 民 館〉

館長	村井	義明
副館長	寺中	昭二
同	松下外	三郎
同	小原	英一
総務部長	越村	勉
広報部長	前玉	郁次
成人教育部長	桶	良之助
青少年教育部長	若林	繁
体育厚生部長	木村	昭里

視聽黨部長  
施設部長  
主事  
事務員  
管理人

後川 一洋  
村井 伸  
水落 進  
岡村富美子  
北 きめ

健 康 推 進 員

美 化 推 崇 品

## ◆親子ハイキングは6月17日(日)

ことしの親子ハイキングは、百万石まつりの終わった17日(日)昨年と同じ向山専光寺墓地前の広場へ。

午前10時文化会館横の児童公園に集合して向山へハイク。満開の花しょうぶ園を見学して望湖台から現地へ。広場ではゲームや宝さがしを楽しみ、婦人会役員の腕をふるったブタ汁に昼食を楽しむことにしている。

申込みは6月13日までに文化会館へ。持参するのは弁当、おやつ、おわん、水筒、タオルなど。雨天のときは文化会館でゲームや映画を楽しむ予定。

## ◆緑と花の開講は6月6日(水)から

緑と花のゼミナーは、6月6日(水)から開講10月17日(水)閉講まで毎月2回、計10回行ないます。講師は橋本竜太先生が水曜日、島村嘉一先生が金曜日の講義を担当。会費千円。いずれも午後7時半から約2時間。

6月6日(水)市推奨花5種と作り方。

6月22日(金)あおいの仲間の種類と育て方。

7月6日(金)夏に咲く野生らん。

7月25日(水)花作りの環境要素。

8月3日(金)貝割大根、もやし、アルファルファ等の水栽培。

8月22日(水)このごろの農薬と肥料。

9月5日(水)花作りの失敗いろいろ。

9月21日(金)観葉植物の増やし方と手入れ。

10月5日(金)十両、百両、千両、万両の作り方。

10月17日(水)お正月の鉢ものいろいろ。

## ◆6月の歩こう会は赤瀬温泉

ひさご歩こう会は5月13日(日)午前7時から22人が参加して向山へ歩き、竹の子ご飯とブタ汁にさわやかな舌づみを打った。

6月は3日(日)バスで小松市の赤瀬温泉へ行き、入浴と山菜、川魚料理を楽しむ。会費4千円。

## ◆町対抗ソフトボール大会熱戦続く

春の町対抗ソフトボール大会は、16チームが参加して20、27両日(日)小学校グラウンドで熱戦の火ぶたを切った。

第1日の20日は、午前8時から8試合が行なわれ、強豪の彦三5、五宝上チームらが順位に勝ち進んだ。当日の成績つぎの通り。

彦三 6—5—4 彦三 3、北親会11—5象眼下、巴町19—10彦三 7、彦三 5—9—1塩屋下、五宝上14—8母衣町、笠市11—8岩根東、象眼上10—9五宝中2、岩根西 6—3塩屋上。

## ◆公民館委員の総会5月10日

59年度公民館活動をきめる公民館委員総会は5月10日午後7時半から文化会館2階ホールで開かれた。

まず村井館長から59年度の特色をのべて協力を要請したあと、委員の所属決めと3副館長、7部長を紹介、58年度決算、59年度の算と事業計画を了承した。

閉会後、直ちに体育厚生部や成人教育部は部会を開き、初顔合せを兼ねて当面の校下町対抗ソフトボール大会(5月20、27日)中央地区公民館7館の交歓試合などについて話合った。

(写真は公民館委員総会)



## ◆婦人会の講習会員募集

**手編教室** 7、8月2ヶ月間毎週月曜日に初心者向けのセータ、カーデガンの手編みを教えます。午前、午後とも定員15人。6月20日申込み〆切り。会場と申込みは文化会館。

**着付け教室** 7、8月毎週土曜日午後7時半から着物の着付け教室をひらく。会場と申込み(6月末日〆切り)は文化会館。

**民謡踊り** 毎週火曜日午後7時半から高山外余子先生が指導します。会費月1,500円。いつからでも入会可。健康と美容にどうぞ。

名入り うちわ 即納!!  
お中元用品展示

浦島進物店

笠市町11—8  
(笠市郵便局前)  
TEL 31-6268

昭和59年7月

7月号

No. 146

# 公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 梅雨憎し親子ハイキング

体育館に引返してゲーム



〈写真説明〉 折角のハイキングも体育館に鞍替え。でも楽しいひとときだった。

例の親子ハイキングは6月17日(日)午前9時から子供120人と母親、役員ら総勢200人が参加して、文化会館前を出発、途中彦三緑地の庭園を見学して一路卯辰山へ向った。

丁度見ごろの花しょうぶ園で折悪しく雨が降りだし、休憩もそこそこに望湖台まで辿りついたが、雨は益々ひどくなるばかり。

役員間で相談の結果、うぐいす台での昼食ゲームなどを断念して小学校体育館に引返すことになり、心配して駆けつけた父兄の自家用車や、大型バス、タクシーなども借りあげてピストン輸送を続けた。

体育館では親と子に分かれいろいろな遊びやゲームに打ち興じ、婦人会役員の手づくりのメッタ汁に舌つづみを打ちながら昼食をとった。

午後は雨もやみ、運動場でゲートボールやボール遊びに楽しいひとときを送り午後2時すぎ元気に散会した。



花しょうぶ園でひと休みの一休。雨が降りだし空模様が心配。進むべきか引返すか空を仰いで思案顔の役員たち。

## 7月の主な行事

### ◆ 7月7日は七夕ファイナー ◆

年に一度牽牛星(けんぎゅうせい)と織女星(しきゅうじょせい)が天の川を渡って逢う瀬を楽しむという7月7日のたなばたを祝って、毎年七夕ファイナーを行なっているが、ことしも7月7日午後7時半から小学校々庭で行なう。

ことしも願いごとコンクールがあるほか、受付けを終了したものは学校の周辺を一周することにしている。

### ◆ 7月8日はゲートボール大会 ◆

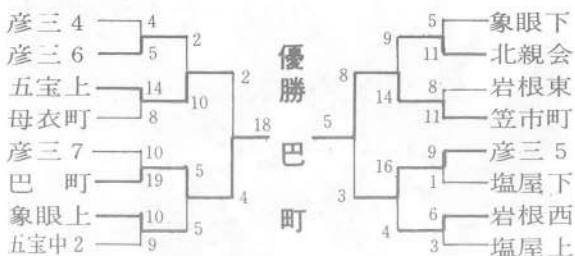
公民館と老人憩いの家共催の59年度上期ゲートボール大会は、7月8日(日)午前8時から小学校々庭で11チームが参加して覇を競う。

## 巴町が猛打で初優勝 上期町対抗ソフトボール大会

好天に恵まれた59年度上期町対抗ソフトボール大会は、5月20、27日(日)両日にわたり瓢箪町小学校グラウンドで行なわれ、16町会代表チームで熱戦の結果、巴町が初の優勝を飾った。二位に笠市町が進出し、古豪の彦三5番丁、五宝町上組はともに3位となった。

とくに巴町は、選手の若返りによる攻守の強化が目立ったほか、象眼町上組と5対5の同点でジャンケン勝ちした幸運も見逃せない。

また笠市も強豪彦三5番丁をよく8対3で抑えた好守好打が光った。戦績次の通り。



### ◆美化推進員の訂正とおわび

6月号の校下各種団体役員名簿中、美化推進員のお名前が間違っております。おわびし訂正いたします。

(母衣町) 西野菊美、庵ふさ子(南睦会) 能島外茂雄、野村利正(北親会) 寺垣三和子(彦三2上) 田中敏之(彦三2下) 西田義直(彦三4) 林金次郎(彦三5中) 龜田恭一(彦三5下) 岡崎竹雄、林裕子(彦三6) 西川善作(彦三7) 紺谷信之、北きめ(彦三8)

7月8日(日)まで  
七夕セール

今井 正(横安江町) 中谷富博(巴町) 田島英貞(象眼上) 荒井康夫、種本美智子(象眼下) 川端秀夫、中江しづ子(岩根西) 芝木善市

### ◆女子バレー結成、3位に入賞

中央地区公民館対抗バレーボール大会が6月10日(日)市中央市民体育館で行なわれ、男女とも瓢箪チームが3位に入賞した。

とくに女子チームは、長い間欠場していたが、瓢箪町公民館がことしから2年間幹事館をつとめるのを契機に再出発を呼びかけ、選手の若返りをはかった結果、ようやくチーム再編に成功。ユニホームも新調して健闘の努力が実り、材木を2-1で破り3位に入賞した。男子は2敗し芳斎とともに3位に終った。なお優勝は男女とも全勝の長土堀チーム。

### ◆緑と花のセミナー 6月から開講

59年度の園芸教室緑と花のセミナーは6月6日午後7時半から開講式を行ない、石川花の会長橋本竜太先生の指導で10回シリーズのスタートを切った。

この日は、市の推奨花である「はなしょうぶ」「サルビア」「四季咲ベゴニア」「インパチエンス」「ゼラニウム」5種類の用土や手入れのコツを教わり、昨年より10名余り少なかつたが、22人の会員たちはいずれも熱心にメモをとり質疑も活発だった。なお7月は6日島村嘉一先生の「夏に咲く日本の野生ラン」25日橋本先生の「花づくりの環境要素」の話がある。

### ◆ペーパークラフト教室をはじめます

タバコの空箱を上手に利用して様々な愛観物をつくるペーパークラフトの教室が7・8月開設されます。

今回は、広げたりすぼめたりする傘やじょうたんをつくります。日時は7月25日(水)、8月1日(水)、8月8日(水)のいずれも午後1時から文化会館会議室で。

### ◆大橋芳枝さん句集「松籟」を発刊

毎月18日に行なっているひさご句会の会員大橋芳枝さんは5月21日の80歳を記念して句集「松籟」を発刊した。大橋さんは元大橋薬局を彦三5番丁で経営して昭和31年12月ひさご句会発足と同時に参加、西村公鳳、泉紫像先生に師事しながらの30年間の句をまとめたもの。

みなさまの

横安江町商店街

昭和59年8月

8月号

No 147



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 獅子舞復活に急ピッチ 保存会・実行委相次いで発足

昭和30年を最後に姿を消したままとなつてゐる獅子舞を再度復活して次代の青少年に夢ともさせようと、公民館、児童館が中心となる少連、町連、獅子頭保存の4町会代表らに獅子舞実行委員会の結成を呼びかけていたが、このほど村井公民館長を実行委員長に、堀部児童館長、吉村少連育成委員長、岩本町連副会長を副委員長とする20名からなる実行委員会が発足した。

さっそく目標を9月15日(土)の鍛治八幡宮秋祭りの中日に瓢箪町小学校々庭で象眼町の獅子頭を出して午前9時から獅子舞を演技する基本線を決定した。また、この獅子舞が永く続くためにはさらに支援母体となる保存会の必要性が強く指摘され、新文化会館長を会長に、高木外喜男氏らを顧問とする町会長、各

種団体長、役員を網羅する保存会も発足し、一口1,000円(最高10口)の会員の獲得に乗りだした。

一方、演技者を小学校4年以上の男女から希望者を募り、高校生、一般から頭ふりを募集、8月6日を皮切りに児童館と隣接の公園で本番に向けて猛練習をくり返すことにしている。

練習日は、8月6、11、20、21、22、23、24日でいずれも夕方6時半から2時間。

9月は2日と9日の日曜日が日中小学校々庭で頭と棒振りの組合せを本番さながらの練習するほか、13日まで9回ほど夜の練習を続ける予定にしている。

なお、お祭り太鼓大会は9月15日午前11時から獅子舞に引続いて昨年通り行なう。

### 交通安全モデル地区に指定

二輪車の事故防止を重点に

瓢箪町校下交通安全推進協議会(会長高木外喜男氏)は、59年度交通安全モデル地区として市から指定を受けたので、7月13日役員会をひらき、推進事業計画を決めた。

まず、二輪車の事故が多く、交通ルールの無視が目立つことから、二輪車の事故防止を重点目標に取り上げ、校下の所有車種、数、利用実態をアンケート方式で調査することにした。また、小学校の交通安全教育を強化するため、夏休みに入る終業式の席上、西川防犯交通委員会長から交通ルールの徹底順守を呼びかけた。

このほか、交通少年団をつくってはとか、標語を募集してステッカーを作成、各車に貼つてはどうかなどユニークな意見がだされた。

**交通安全は家庭のしつけから**

### 8月の主な行事

#### ◆親と子の映画の夕べ

8月7日(火)午後7時から瓢箪文化会館2階ホールで親と子の映画の夕べをひらく。

上映フィルムは「小さな勇気の物語」「日本横断ポンコツ旅行」と「かしの木モック」の3本。やく2時間です。夕涼みがてらにどうぞ。

#### ◆民謡踊りの夕べ

8月18・19日(土・日)の午後7時半から小学校々庭で例年の通り「民謡踊りの夕べ」を行ないます。

練習日は、8月7、8日(火・水)児童館です。

#### ◆サマーキャンプは8月4、5日

児童館主催のサマーキャンプは昨年はじめて実施し、好評だったが、ことしも8月4、5日(土・日)の両日卯辰山少林寺近くで行なう。参加者は小学校4~6年生の男女62人で、テント張りから炊事、宝さがし、肝(きも)だめし、風船割りなど楽しいゲームをする。

## 笹飾りの行列、学校を一周

夜空をこがす七夕ファイヤー

こどもたちの夢を育てる七夕まつりの7月7日(土)行なわれた七夕ファイヤーは、午後7時半から小学校運動場で親子約500人が手に手に願いごとを書いた短冊に飾られたささ竹をもって集合、七夕まつりの歌が流れるなか夜空に天高く燃え上り楽しく賑かに終了した。



ことしは、はじめて学校の周辺を一周することになり、ささ竹を手に手にお星さまの歌を合唱しながら延々長蛇の列。交通推進隊や別院派出所のお巡りさんも総出で交通整理に当った。あいにく雨が降りだしたので、8時半点火の予定を20分早めたが、爆竹音が威勢よくくらやみに響き渡るなか、こどもらの元気のよい歓声に高く舞い上がった短冊は、あたかも天空のお星さまにそれぞれの願いごとが届いたようだった。

願いごとはこどもらしく「うちゅうに行って星をとりたい」とか「月でうきぎともちつきしたい」「野球選手になってホームラン王になりたい」「エリマキトカゲをこの目で見たい」などユニークなものが多かった。

入賞はつぎの皆さん。

〈金賞〉 ○高学年 中村志郎(6年)熊田郁子(4年)堀年秀(4年) ○低学年 加賀谷和考(3年)深田孝(2年)せんごくちか(1年)

〈銀賞〉 ○高学年 岩倉秀和(6年)涌波春臣(5年)真田昌美(5年) ○低学年おぐらみほ(3年)野口恵(1年)しむらかよこ(6才)

〈銅賞〉 ○高学年 篠原涉(6年)秋田和俊(5年)吉田和栄(5年) ○低学年 山上しづえ(3年)沖千春(3年)

〈佳作〉 ○高学年 紙谷知恵(6年)ほか19名 ○低学年 山本よう子(3年)ほか19名

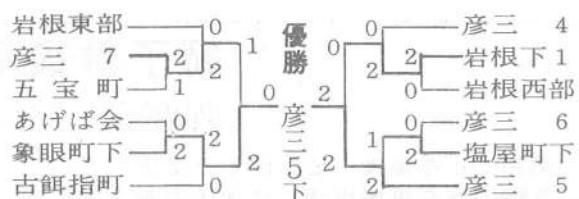
御贈答用に………  
お晩酌用に………

高級和洋酒専門店

・飲料水卸・調味料・たばこ

## ◆バーボン大会彦三5下町会が優勝

町会対抗上期バーボン大会は、6月18日から21日まで4日間12町会が参加して小学校体育館で行なわれ、予想通り彦三5下と象眼下町会の対決となったが、2-0で彦三5下町会がストレート勝ちし晴れの優勝を飾った。3位は彦三7番丁と岩根下1町会。



## ◆婦人会が『熟年のつどい』を計画

校下好人会(会長寺垣三和子さん)では敬老会に入らない74歳以下の老年寄りのなごやかな集会をつくろうと計画、第1回の集いを8月24日(金)午後7時半から文化会館でひらく。

お話し合いのほか映画「趣味のある老後」「おばあちゃん子っていうけれど」を上映。

## ◆中央ソフトボール大会にA、Bとも敗退

中央地区公民館ソフトボール大会は、6月24日(日)午前9時から野田町の陸上自衛隊グラウンドで中央地区7公民館の精鋭8チームが参加して熱戦を展開した。

前日の梅雨もカラリと晴れて選手は元気いっぱいのプレーを展開、瓢箪は幹事館とあつて各町会選抜の2チームが参加。A、Bグループに分れて健闘したが各チームとも2敗し決勝トーナメントの進出は成らなかった。

瓢箪A 7-8 芳斎 瓢箪A 0-5 材木

瓢箪B 5-8 長土壠 瓢箪B 4-9 味噌藏

なお、優勝は味噌藏、準優勝材木、三位は芳斎と長土壠。

株式会社 村井酒店

金沢市瓢箪町5-10(西別院正門前)  
☎ 33-2473 64-9455

昭和59年9月

9月号

No.148



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 29年ぶりの獅子舞復活に全力投球

9月15日の本番が見もの？



29年ぶりに校下の獅子舞を復活させるキーポイントを握る棒ふり、頭ふりの少年、若者の応募者は、関係者の熱意が通じてか、8月

6日の初練習は一応の成果を収めホットさせた。

棒ふりの少年たちは総勢15人、頭ふりは4人で多少心もとないが、指導の先生2人を他校下から迎えてまずは基本練習。長刀や太刀をもってエイ、ヤーと威勢よい発声でびっしょりと汗をかいて午後9時第1回目の練習を終えた。隣接の馬場校下からも先輩格の少年たち4～5人が応援してくれたほか、長刀なども貸してもらったが、校下でさっそく練習用の道具を手づくりし次の13日、20日以後の練習に間に合わせた。本番の9月15日がうまくいくか見ものである。

なお、お祭り太鼓大会は獅子舞に引き続き11時ごろから競演する。

## 校下から暴力追放を宣言

7月23日午後7時半から瓢箪文化会館で中央地区（瓢箪、此花、松ヶ枝、芳斎、長土堀味噌蔵、材木）7校下の青少年健全育成会議代表やく80人が集まって、青少年の非行防止を真剣に話合ったが、瓢箪町校下では引き続き7月26日町会連合会、婦人会、交通安全推進協議会の呼びかけで校下の各種団体代表者会議をひらき、具体的行動として「暴力追放」を宣言、警察関係者に強力な支援を要請した。

暴力追放宣言は、村井公民館長から東署代表に手渡され、警察当局も力いっぱい支援することを確約した。まず暴力団やその関係者に施設や場所を提供しないこと。資金源となる行為や寄付に協力しないこと、暴力行為に

は勇気をもって警察に届け出ること、有害環境の浄化に努めることを内容としている。

このほか、当校下が交通安全モデル地区に市の指定を受けたのを契機に、自動車、自動二輪、自転車の所有及び利用状況を全世帯からアンケート調査することを始めた。

また婦人会では、町会ごとにゴミ処理の時間励行とゴミの分類に協力を求めた。

## 9月の主な行事

**校下大運動会** 9月30日(日)午前9時 (雨天のときは10月14日(日)に延期)

**町会対抗ソフトボール大会** 9月16・23日(日)午前8時から。

**敬老会** 9月22日(土)午後1時から文化会館2階ホールで。75歳以上の方を招待。

## 肝だめしや花火に大はしゃぎ

サマーキャンプを54人楽しむ

児童館、母親クラブ共催のサマーキャンプは8月4、5日(土・日)卯辰山の少林寺道場横の松林で楽しく行なわれた。

参加したのは小学校4、5、6年生の男女54人で12班に分かれ、4日(土)午後1時半文化会館前を出発、キャンプ地ではさっそく寝ぐらのテント15張を自分らの手で組み立てた。

飯ごう炊飯も自分らで採集した松の木や松カサで炊きあげ、母親クラブのお母さんたちのカレーライスを楽しくむさぼるように平らげ、三谷校長の指導で「燃えろ燃えろ」の歌を合唱しながらキャンプファイヤーを楽しんだ。

そのほか、肝だめしや花火に歓声や悲鳴をあげ、翌朝は宝さがし、風船割りを楽しみ、スイカを存分に食べて午前10時元気に帰路についた。



## ◆ゲートボール大会にほくしんBが優勝

7月8日(日)豪雨のため延期となったゲートボール大会は、29日(日)午前8時から炎天のもと10チームが参加して熱戦を展開、若さを誇る北陸信用金庫彦三町支店Bチームが町連理事会チームを下し初優勝を飾った。



昭和59年10月

10月号

No.149

公民館だより

# ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

29年ぶりに見事復活！

## 獅子頭 秋祭りの街を舞う



鍛治八幡秋祭りの9月15日、カラリと晴れた秋空に念願の獅子舞が見事復活し、沿道の人たちからヤンヤの声援と拍手を浴びた。

瓢箪町校下獅子舞保存会（会長 新 幸造町連会長）と獅子舞実行委員会（委員長 村井公民館長）協力による獅子舞は、猛暑と闘いながら島村、小竹、福本三先生の指導で棒ふり、頭ふりの練習を重ねてのいよいよ本番。午前7時に瓢箪町小学校に集合、衣裳合わせや獅子頭のカヤをつけ、リヤカーにはカラオケを積んでおはやしを演奏、この日の主役となる象眼町会の獅子頭をはじめ、塩屋町、五宝町、巴町会の3獅子頭も勢ぞろいしてまずはお神酒をいただき、午前7時半鍛治八幡へと出発した。

露店で参道も狭くなった中を、いでたちも

勇壮な少年剣士13名と頭ふりの8人の若者が4獅子頭を頭にのせて「エイーやー」の気合も鋭く神前に参拝、社殿内では新会長ら幹部役員の玉串奉典とまさに同時だった。

29年ぶりに見る勇壮な獅子舞の奉納が長刀太刀、棒ふり、合わせ（長刀と太刀）の4種類つぎつぎと続き、厚見宮司も余りにも活気ある秋祭り光景に喜びをかくせない表情だった。

ついで別院通り、学校々庭、横安江町商店街、税務署前などで同様元気いっぱいに披露、沿道を埋めた観衆から力強い声援と少年、若者たちの見事に呼吸の合った演技にタメ息が伝わり、カメラのシャッター音がひっきりなしだった。この催しは来年も続け、そのあとは1年おきに行なうことになりそう。

## = 10月の主な行事 =

○ひさご歩こう会 10月14日(日)午前8時30分 金沢税務署前に集合、バスで富山県砺波市の寺尾温泉へ行き、入湯、昼食を楽しむ。会費5,000円。申込みは10月9日までに文化会館へ。

○日帰り名所巡り 10月7日(日)午前9時金沢電報局前をバスで出発、野鳥園一陸上競技場を見学して小松市のハニベ仮の里に参り赤瀬温泉で入湯、昼食をとる。会費3,200円。

○ほくしん杯ゲートボール大会 第2回ほくしん杯争奪ゲートボール大会は、10月21日(日)午前8時30分から瓢箪町小学校で行なう。

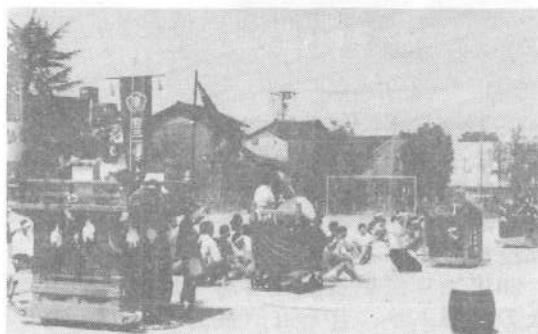
## ◆獅子舞の写真コンクール作品募集

9月15日29年ぶりに復活した獅子舞を記念して一般から当日の写真を募集します。

大きさはキャビネット版。提出先 公民館。〆切10月20日。入選作は11月2日~4日の文化祭に飾り賞品を贈ります。

## ◆お祭り太鼓大会に彦三2上が優勝

児童館主催の第2回お祭り太鼓大会は、9月15日(日)午前11時すぎから獅子舞に続いて9町会やく50人の少年少女が参加してバチさばきを競ったが、昨年より各チームとも上達して接戦となった。審査の結果彦三2番丁上組が優勝、2位に彦三6番丁、3位にあげば会が入賞、それぞれ新文化会館長、村井公民館長、吉村児童館副館長からトロフィーが贈られた。



## ◆ママさんソフトボール発足

校下に女子バレーボールチームがことし復活したが、ついでママさんソフトボールチーム=写真=もこのほど結成された。わずか2~3回の練習だったが、8月26日(日)芳賀校下チームとの練習試合で2勝、9月2日(日)安原小学校で行なわれた市大会に気をよくしての出場だったが、夕日寺のサンニーズクラブに8-1で敗れ、壁の厚さを味わった。



## ◆賑やかに校下敬老会

瓢箪町校下恒例の敬老会は、9月22日(土)午後1時から満75歳以上の高齢者325人を招いて行なわれた。出席したのは92歳の竹内タミさんら130余名で、涌波社会福祉協議会長、新町連会長、村井公民館長、寺垣婦人会長らが「ご長寿おめでとう。こんごも健康に留意して下さい」とお祝いと激励のことばを贈った。また西川防犯交通委員長からお年寄りの交通事故が多いので「気をつけて下さい」とルールの励行を呼びかけた。

アトラクションでは保育園の子供たちが遊戯を披露、可愛い孫、ひ孫たちの姿に目を細めての喜びようだった。このほか婦人会有志の民謡踊りや奇術、カラオケも矢張り早やに登場し、楽しいひとときを過した。

## (東)瓢箪町校下長寿者番付表(西)

S.59.9.15

町会名	氏名	齢	番付	町会名	氏名	齢
塩屋町下	盛永 津弥	96	横 綱	彦三 7	竹内 タミ	92
塩屋町中	浅谷 新治	90	大 関	北 親会	相川 助松	90
彦三5下	吉本 文子	90	張出 大関	塩屋町中	石黒 ちい	
塩屋町上	小松 つよ	89	関 脇	南 睦会	東 喜久治	89
塩屋町上	越守 みよ	88	小 結	岩根町中	宮野 ふよ	88
彦三2下	蚊谷 テル	88	張出 小結	南 睦会	岩井 忠	88
北 親会	宮崎 はる	88	前 頭	彦三5中	越野 ひな	88
彦三5上	中塚 アヤ	88	2	彦三 4	林 ミドリ	88
岩根町西	中崎 つる	87	3	彦三 4	山内 ふで	87
笠市町	笛木 庄松	87	4	塩屋町下	中野 テツ	87
彦三5上	田村 乃婦	87	5	彦三2下	福光 友治	87
塩屋町中	磯部 茂尾	87	6	巴 町	村上 幸作	86
塩屋町中	埴生 サク	86	7	塩屋町中	田村 勇	86
堀川間町	荒谷 美佐尾	86	8	彦三 3	洲崎 豊吉	86
彦三2上	多田 かね	86	9	彦三5上	岸 せき	86
巴 町	蚊戸 外	86	10	象眼町上	橋場 すへ	86

文化祭 11月2日(金)3日(土)4日(日)各教室作品展(習字、書道、俳句、絵、生花、手芸品、写真等)芸能祭、カラオケ大会もちつき、映画会、模擬店。

昭和59年11月

11月号

No. 150



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 第11回 校下大運動会 彦三2番丁上町会がリレー連覇



熱戦力走する町対抗リレー



紅白対抗の大玉ころがし

第11回瓢箪町校下大運動会は9月30日(日)午前9時から小学校運動場でやく千人が参加しました。

前日の雨もうそのように晴れた絶好の秋空に、元気よい児童たちの歓声とお母さん、お父さんたちの笑い声が終日こだました。白熱の町会、団体対抗リレー競走は、彦三町2番丁上組チームが前年に続いて2連覇の偉業を飾り、児童館、五宝町上組チームが相次いで入賞した。

村井大会長、三谷小学校長から「スポーツの秋……強いからだ、よい頭、やさしい心を鍛えて下さい」とあいさつ。5年生の150m競走で競技を開始、午前中は主に小学校、午後は町会主体に展開され、5、6年女子の騎馬戦や5、6年男子の棒たおし、1年~6年までの代表選手による「たてわりリレー」が人気をよんだ。その他鼓笛隊の華麗なパレードに観衆の大拍手をよんだほか、一般では来

賓役員の借物競走、びんつり競走、どじょうつかみ競走などにヤンヤの声援がとびかい、フォークダンスで午後3時半すぎ校下の万歳を三唱して閉会した。

なお、お楽しみ抽選で120人にダイエー寄贈の賞品などが贈られ楽しい一日だった。

### 11月の主な行事

- ◎文化祭 11月2、3、4日 作品展、もちつき、映画会、芸能大会、模擬店、獅子舞写真展
- ◎町対抗バレーボール大会 11月1日~4日 体育館
- ◎親子卓球大会 11月11日(日)午前9時児童館
- ◎経済講演会 11月12日(月)午後2時から文化会館。「家庭経済のあれこれ」講師 日本勧業角丸証券金沢支店長 門沢達郎氏。
- ◎ゲートボール大会 11月18日(日)午前8時運動場。

11月の歩こう会は4日 あさ 7時 犀川方面へ

### ◆獅子舞月一回の練習続ける

ことし29年ぶりに復活した獅子舞は、予想外に反響が大きかったので、この折角の灯を消さないために明年も続けて行なうことになった。またこのため、棒振り、頭振りとも毎月第一金曜日の夜7時から文化会館ホールで練習を重ねることにした。

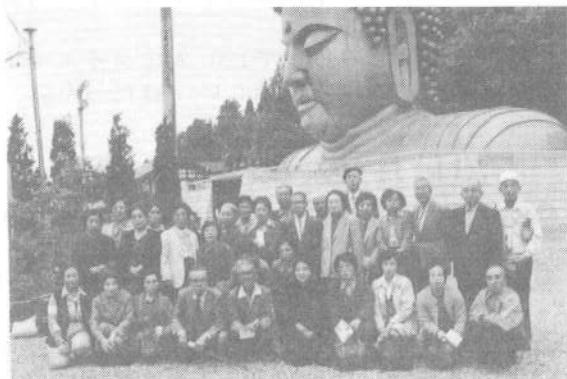
ことしは頭振り8人、棒振り13人が集まつたが、中学進学などにより人員不足を招くことが予想されるので、来年小学校3年生になるものを主力に希望者を集めることにしている。なお、11月は文化祭の関係で第2金曜日9日が第1回練習日となる。

### 日本一大仏にびっくり

公民館主催の日帰り名所巡りの研修旅行は10月7日(日)レンタカー2台を連ねて楽しく行われた。

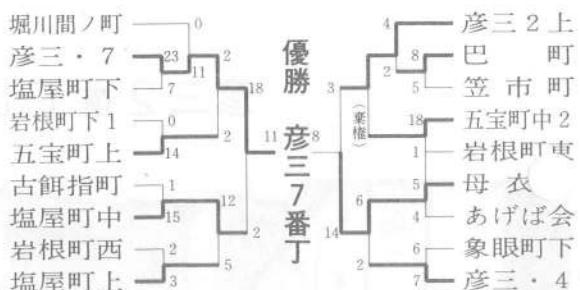
参加したのは世話役を含め40人。午前9時金沢電報局前を出発して金石港近くの県立野鳥園へ直行、世界各地のかわいい珍鳥に秋空のごとく心もなごみ、袋畠町の県営陸上競技場ではカラフルな立派な競技場に驚きの声をあげていた。来年8月1日皇太子ご夫妻を迎えての全国高校総合体育大会の無事成功を祈りながら一路小松市へ向い、ハニベ巖窟院に着いた。奈良の大仏さんの2倍という日本一を目指すこの大仏は15㍍の仏頭がすでに完成し、仏の里にふさわしい荘厳巨大な姿に二度びっくり。洞窟内の地獄巡りやインド風のエロチックな仏像に目を見張った。

赤瀬温泉では、季節の山菜や川魚料理に舌づみを打ち、ゆっくり入湯して午後4時楽しい一日を過した。写真希望者は公民館へ。



### ◆ソフト下期は彦三7番丁が初優勝

町会対抗下期ソフトボール大会は、秋空のもと9月16・23両日(日)午前7時から小学校グラウンドに18町会チームが参加して熱戦をくりひろげた。前回優勝の巴町が2回戦で早くも敗退したほか、3回戦で五宝町上と2対2の同点ジャンケン勝ちで進んだ彦三7番丁=写真=が日頃の練習が効を奏して母衣町を降し初の栄冠を獲得した。2位 母衣町 3位 塩屋町中・彦三2番丁上。戦績つぎの通り。



### ◆緑と花のセミナー終講

6月から毎月2回ずつ開いていた緑と花のセミナー(家庭園芸)は、10月17日第10回終了、閉講式を行なった。

ことしはとくに炎天続きの真夏の管理に橋本、島村両先生とも力を入れて講義、和気あいあいのうちに菊、りんどうなどの修了記念の鉢花が贈られた。

### ◆「民謡踊りの夕べ」決算報告(8月18・19日開催)

収入	個人・団体寄付	180,000	計	195,000
雑 収 入		15,000		
支出	設備費	62,100	計	204,000
飲 食 費	69,800		72,100	
報償その他				

差引 9,000円の赤字は繰越金より補填。

諸紙・印刷・事務用品



小西紙店印刷所

金沢市北町丁5番地ノ1  
電話31-53379番(代)

昭和59年12月

12月号

No. 151

公民館だより

# ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

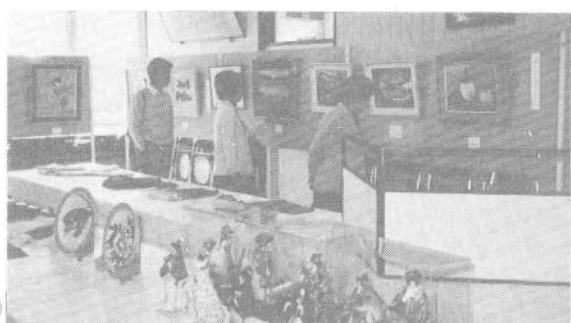
金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 多彩な文化祭に約千人 作品展・芸能大会・模擬店で賑う



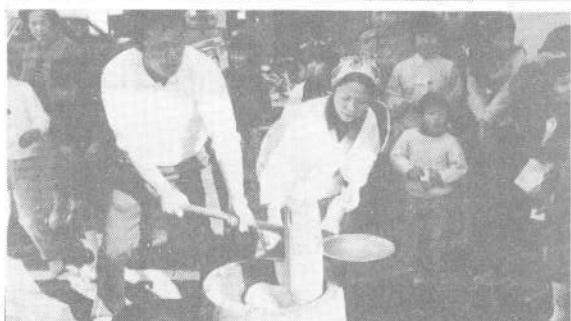
①



③



②



④

(写真は① 芸能大会婦人部民謡踊り

② 生花 ③ 作品展 ④ もちつき大会)

11月3日の文化の日を記念する第7回瓢箪町公民館文化祭は、前日の2日から4日まで3日間盛大に行なわれた。

文化会館全館を開放した文化祭は、1階の老人憩いの家に生花やく30点が華やかに飾られ、会議室には絵画教室やひさご句会、書道教室その他校下有志の習作品（絵画、編物、人形など）が部屋いっぱいに飾られた。また廊下の掲示板には獅子舞の写真が飾られたのもこじの特色。3階の児童館にはこどもたちの絵、習字、手工艺品や年間行事のスナップ写真が飾られるなど4日まで延べ約1,000人の観覧者で賑った。

3日は午前9時から少年連盟、婦人会の手助けでもちつき大会が行なわれ、150人の子供たちに紅白のおもちが配られた。続いて2

階ホールで映画会があり「ピエロと逃げだした6匹の熊さん」などを楽しんだ。

4日の日曜日は、午後1時からメインイベントの芸能大会、カラオケ大会。それにおでん、やきとり、すし、ジュースの模擬店。こじ2年ぶりに復活したうどんも加わって最高潮の人出。婦人会民謡踊部の安来節、瀬尾社中の子供の「尾鷲節」などに爆笑と拍手がわいた。

カラオケ大会は、参加団体が少なくて個人戦に切りかえ、審査の結果1位に近藤三朗さん（堀川間ノ町）2位に寺林昭彦さん（同）3位に真田通夫さん（五宝町上）が入賞した。（前月号一面の彦三2番丁上組がリレー2連覇は初優勝の誤りでした。訂正・おわびします）

文化会館の年末年始休日……12月29日から1月3日まで

## 12月・1月の主な行事

- 年忘れ囲碁大会 12月9日(日)午前10時。会費500円(昼食代)申込み7日〆切り。
- 新年互礼会 1月3日午前11時。会費1,000円。
- 成人式 1月15日(火)午前10時(9時から受付)
- 旗源平大会 1月13日(日)午前9時
- バドミントン大会 1月20日(日)午前9時小学生、午後1時中学生、一般、小学校体育館で。
- 歩こう会 1月13日(日)午前9時から鍛冶八幡宮に参拝後新年会。会費500円

### ◆彦三5下が連続して優勝

文化祭記念町対抗バレーボール大会は、11月1日から4日まで毎夜7時から瓢箪町小学校体育館で13チームが参加して行なわれたが彦三5下が岩根東と熱戦を展開した以外は順当に勝ち進み、またも優勝の栄冠を獲得した。

参加13チームのうち3チームが棄権したのも本大会のもり上がりを欠いたが、選手の力両差が大きくものをいうだけに日頃の練習の努力と若手新人の台頭が急務のようだ。

その点岩根東部が常勝の彦三5下を2セットとも19点まで追いつめた接戦は見事だった。2位 塩屋町中、3位 堀川間ノ町、岩根町東部



### ◆彦三町1丁目、2丁目が優勝

ゲートボール人口の拡大をはかるため、4月から早朝練習を続けているが、いよいよしめくくりの大会が相ついで行なわれた。

○第2回ほくしん杯争奪10月28日(日)小学校運動場で9チームが参加して熱戦がくりひろげられ、予選リーグ勝ち抜きの彦三1丁目、笠市町、彦三2丁目が決勝トーナメントの結果、彦三1丁目(加賀谷、島崎、門田、寺西、黒川)が初優勝を飾り、彦三2丁目、笠市町が2位、3位となり、それぞれ金、銀、銅メダ

ルを獲得した。

○下期大会 公民館、老人憩いの家共催の下期大会は11月18日(日)11チームが参加して予選、決勝トーナメントを行ない、彦三2丁目(大崎、小原、岩崎、松原、北、岡村)がほくしんBを17対8で破り初優勝した。3位は彦三1丁目を19対16で破った瓢箪町が入った。

### ◆児童館主催の親子卓球大会

11月11日児童館で行なわれた親子卓球大会の成績つぎの通り。

- 3・4年男子 ①織部信次 ②堀年秀
- 3・4年女子 ①吉本美知子 ②岡田美知
- 5・6年男子 ①福田修一 ②西村宏之
- 同女子 ①大倉智恵 ②紙谷知
- 一般男女 ①藤村英志 ②小原英一

### ◆定例婦人部長会で経済講演会

11月12日の校下婦人部長定例会の席上、午後2時からやく1時間「家庭経済のあれこれ」を聞いた。

講師は日本勧業角丸証券金沢支店長門沢達郎氏で「日本人の貯蓄心は世界一だが、その中に占める証券の保有率は低い。マル優の見直し、金利の自由化が押し寄せるなかで、金を貯める時代はすでに終り、いまや如何にすれば金利をふやすか選択の時期である」と詳しい資料を示しながら有利な家庭経済のあり方をわかり易く説明した。

### ◆校下3老人会合同法要

校下の東、西、南部3鶴亀会の合同法要是11月9日午前10時から松立寺で来賓、会員50余人が参列して厳かに行なわれた。

昨年11月以降死亡された会員11名の遺族らがしめやかに焼香したのち、四辻恵光寺住職の法話を聞いて冥福を祈った。

### ◆ヨーガ教室の会員募集

呼吸法で健康を維持するヨーガ教室が12月4日から毎週火曜日午前10時からやく1時間半公民館で開かれる。指導者は沢井美恵子さんで入会金300円、月会費2,000円。

ビニール・ポリエチレン

プラスチック製品

**西川善株式会社**

彦三営業所

(新住所)

彦三町1丁目14-26

☎ 64-3334

昭和60年1月

1月号

No152



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 年頭のごあいさつ

### アンケート指針に活性向上化

公民館長 村井義明

明けましておめでとうございます。昨年は、公民館の事業活動において多くの展開がありました。暖かいお力添えをいただき厚く御礼を申しあげます。

とりわけ、29年ぶりに獅子舞の復活は伝統芸能の継承、青少年の健全育成の願いを満たしたものと喜んでいます。保存会の方々や頭、棒、太刀ふりなどの演技者との呼吸がピタリと合った賜と感謝感激しております。

本年もいま一度と演技者一同練習に励んでおり、子どもたちもすでに新しく10人の参加がふえ、まだ増加するのではないかと期待しています。

さて、昨今の社会は豊かな経済、はんらんする情報過多から複雑多様化し、家庭も核家族化により心のふれあい、連帯意識の欠如など、人として一番大切なものが失なわれゆくカゲリがいまや大きな問題となっています。公民館も各種の実践活動を通じてこの問題に真剣に対応しなければいけないと痛感しております。

その一環として昨年アンケート調査を行ない、広くみなさまのご意見やアドバイスをお聞きしました。本年こそ一歩、一段でも公民館活動が活性向上化するよう努力する所存ですので、本年もよろしくご協力ご支援を賜りますよう祈念し、新年のごあいさつといたします。

### 明るい町づくりを目標に

文化会館長 新 幸造

昭和60年の新しい年を校下の皆々様と共に

迎える幸を心から嬉しく思います。

皆様の温かいご援助で出来上りました文化会館も早くも三周年になります。その間文化の交流に大いに利用されており、その成果も順調に伸びております。厚く御礼申し上げます。

今年は特に昭和60年そして終戦40年と大きな節目の年です。公民館、児童館、老人憩いの家のリーダーの方々が誠意をもって行事を実施され、これに呼応した各委員の努力のお蔭です。心より感謝の意を表します。私は今年は如何にして一人でも多くの方々が行事に参加して下さるかを課題として、各団体との交流で良い知恵を吸収して現在よりも一層明るい校下造りをしたいものと念願しております。つぎに小学校で実践しているオアシス運動を大人の社会にも取入れて行きたいと思います。それには声掛けを第一主眼とし「あいさつはまず家庭から」をスローガンに実行して行きたい。家庭においても、朝の親子の間で「おはよう」の言葉をかわすことによってその日一日を楽しく過ごすことが出来るようになると思います。あいさつで心のかよう町造りに皆々様もご協力をお願申し上げます。今年一年みなさまが健康で最良の年でありますよう祈念しまして年頭のごあいさつといたします。

### 3年目の児童館

児童館長 堀部泰資

ご家族の皆様がお揃いで元旦を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

児童館が開館して3年目の春を迎えます。

1月3日 午前11時から校下新年互礼会

子どもたちの健全育成を目指し、児童館の各種事業が多大の成果を挙げ、無事終了いたしましたことは、中川・上田両指導員・児童館運営委員・児童館母親クラブの役員をはじめ校下有志の方々の積極的なご協力と、校下の皆様方の暖かいご支援の賜と、心より感謝申し上げます。

親子ハイキング、夏休みキャンプ、太鼓打ち競技大会、親子体力テスト、親子卓球大会、クリスマスの会、カルタ大会……など、児童館主催行事を行って参りました。

子どもは、本来的に活動を好み、また活動性に富んでいます。遊びをはじめとして、生活上に経験する諸事象に盛んな興味や好奇心をよせ、手をふれ体を動かして確かめながら興味や関心を燃焼させて全般的な活動にひたるものであります。子どもたちが児童館へ来て、遊びや読書、製作会などに集中している姿を見ていますと、まさに子どもの生命の輝きのように思えます。

3年目の児童館の今後の課題は子どもたちの興味・関心のある行事を教育的に運営するよう考えていきたいと思います。子どもたちの健全育成に校下の皆様方のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

## 健康である幸せに感謝

老人憩いの家室長 清水外喜男

平和で豊かな60年の初春を迎え、各位にはご多幸とご健勝のうちに越年されましたことを心からお慶び申し上げます。

さて明治は45年、大正は15年、そして昭和は迎えて60年目、約120年間になります。その間に40年前は日本人が一度も会った事のない敗戦国となり、国民は困苦欠乏に耐えて素晴らしい英知と勤勉その上努力、根気により今や世界の第2経済大国（金持国）となりました。現在は世界の強大国となり、戦争もなく平和な日々の中に在る幸せな国です。この平和日本が永遠に続く事を願うものです。

老人憩いの家も4年目を迎えます。昨年は豪雪で3月いっぱい休館しましたが、春の訪れと共に行事も次々ともり沢山に行われました。年2回公民館と共に開催のゲートボール大会

歩いてみませんか……カラーロード

お買いぞめは 横安江町商店街へ

旗源平大会は1月13日(日)午前9時から

は、老若男女が多数参加して、年々盛大となり、和氣あいあい親睦を一層深めたものと喜んでおります。また各地の名所旧蹟を尋ねる日帰り研修旅行も、若い方々の参加がふえ、おかげで高齢者の方々も楽しいふん団気に包まれて大変おも返ったと感謝されています。

隣接する児童公園の清掃日を毎月第2水曜日に定めておりますが、多数の方々が自発的協力的に集まり、ひと汗かいたあの番茶の味は格別で、お互い健康である喜び、幸せをつくづくと感じます。健康を喜びあい、それぞれの行事に励みましょう。

## 自己実現への道

小学校長 三谷久市

新年おめでとうございます。

瓢箪校下に住む皆様方には、ご一家お揃いで、1985年の新春を迎えるに、希望に満ち溢れた大きな計画を、それぞれ立てておられることとお慶び申し上げます。

旧年中は、育友会・学校教育後援会をはじめ校下の皆様より物心両面にわたる暖かいご援助を賜わり心よりお礼申し上げます。

社会教育審議会は、文部省から「青少年の徳性のかん養について」の諮問をうけ、すでに昭和56年に答申を行っています。答申では、「これから社会で生きていくためには、多くの知識をもつだけではなく、その知識を活用しながら、多様な価値観のなかで人間としてどう生きるかを問い合わせ、自らの力で人間らしく生きていく道をきりひらいていくことが必要となってくる。」と、人間としての張りのある生活を創造していくことの大切さを述べ、さらに、それを生涯にわたっての学習課題とし、生活の主体者としての自立をうながしています。

私たち24名の職員が『創造と感動』の校訓のもと、435名の子どもたちの豊かな人間性の育成に、心を合わせ全力投球をして参りました。しっかりととした知育の裏づけのある自己学習力（指示や命令によらず自分で発意発想し、自ら目標を選びまた方法を選択して学習する力）を、公民館・児童館行事に参加し、更に伸長させてほしいと願っております。

# 二 成人おめでとう！

瓢箪町校下の成人式は、例年の通り1月15日(火)の成人の日に午前10時(受付開始9時)から瓢箪文化会館2階ホールで行なう。

ことし成人式を迎えるのは、昭和39年4月2日から翌40年4月1日までに生まれた市内在住者のほか、一時帰省の学生、元校下在住者の出席希望者で、男30名、女33名の計63名。

成人式は公民館と町会連合会共催で行なわれ、金沢市から実用国語辞典、町会から印鑑(姓のみ)のお祝いが贈られるほか、公民館からケーキと恩師、来賓を囲んでの記念パーティーが用意されている。このほか彦三町1丁目乗敬寺住職石田千尋氏の記念講演があり、記念写真をみんなで撮ることにしている。

石田住職は、青春時代を森繁劇団に席をおいてテレビ等にも演劇に出演した異色の人で若い人たちの人生航路に多くの指針を与えることだろう。

また、該当者には年賀状を兼ねて案内状が届きますので、当日持参(代理の方も)して下さい。

町会名	氏名	住所
母衣町	高島 治郎	彦三町1-8-30
ク	坂本 和彦	ク 1-8-23
南睦会	小山 徹	ク 1-8-5
ク	小村 賢太郎	ク 1-7-29
ク	金子 直太	ク 1-8-16
ク	遠藤 啓介	ク 1-9-12
ク	松本 正美	ク 1-9-5
七親会	相川 美佳	ク 1-13-27
彦三・2上	長谷 谷政男	ク 1-7-8松井方
彦三・2下	玉田 幸一	ク 1-14-12
ク	北浦 功一	ク 1-16-16
彦三・5上	吉田 夕希子	ク 1-14-31
ク	若林 明子	ク 1-14-33
ク	伊藤 好恵	ク 1-3-17
ク	新鞍 恭子	ク 1-14-1
彦三・5中	能本 理恵	ク 2-13-6
ク	高橋 覚	ク 2-13-5
彦三・5下	鳥畠 良平	ク 2-11-22
ク	西條 徹	瓢箪町23-16
ク	永田 武次	ク 21-19

彦三・6	木田 喜誠	一木 一之文	彦三町 2-3-3
ク	富士登 雅	近藤 雅	ク 2-5-1
ク	原田 芳	小原 里	ク 2-10-20
ク	田直	田乃紀	ク 2-10-17
ク	裕明	美人	ク 2-10-21
彦三・7	本坂 有静	坂本 千博	ク 2-10-11北方
ク	寺田 美二	寺田 弘	瓢箪町 1-26
ク	斎田 美二	斎田 千聰	彦三町 2-1-42
横安江町	新田 美二	江田 典	安江町 4-3
ク	田島 博	田島 幸	ク 3-7
ク	田島 曜	島替 千恵	ク 5-10
巴町	木本 美智	木本 千恵	笠市町 2-22
象眼町上	井下 美智	井下 美智	安江町 18-28
ク	島替 美智	島替 美智	ク 18-21
象眼町下	岡中 美智	岡中 美智	笠市町 6-37
笠市町	馬番 美智	馬番 美智	此花町 2-22
ク	寺西 美智	寺西 美智	笠市町 10-6
古餌指町	林村 美則	林村 美則	瓢箪町 10-18
堀川間ノ町	柳橋 美則	柳橋 美則	ク 13-9
五宝町上	中村 美則	中村 美則	瓢箪町 5-58
五宝町下	西村 美則	西村 美則	笠市町 11-18
ク	柳橋 美則	柳橋 美則	瓢箪町 8-13
ク	中村 美則	中村 美則	ク 8-33
塩屋町上	田野 美則	田野 美則	笠市町 11-15
ク	山中 美則	山中 美則	瓢箪町 14-30
ク	山井 美則	山井 美則	ク 23-12
塩屋町中	上田 美則	上田 美則	ク 14-3
ク	田橋 美則	田橋 美則	ク 23-8
塩屋町下	勘吉 美則	勘吉 美則	ク 16-19
岩根町東	高橋 美則	高橋 美則	ク 16-10
ク	福山 美則	福山 美則	ク 20-6
岩根町中	國田 美則	國田 美則	ク 7-37
岩根町西	德林 美則	德林 美則	ク 14-21
ク	林永 美則	林永 美則	ク 14-24
あげば会	勘吉 美則	勘吉 美則	ク 25-6
校下外	雅明 美則	雅明 美則	ク 12-41
ク	敏隆 美則	敏隆 美則	ク 12-39
校下外	隆安 美則	隆安 美則	ク 10-11
ク	幸子 美則	幸子 美則	ク 9-2
口田 育代	口田 育代	口田 育代	石川郡美川町字手取町8-1
亀田 美名子	亀田 美名子	亀田 美名子	泉本町5-78-1 県住5-3
竹島 真由美	竹島 真由美	竹島 真由美	近岡町815-9

新しい年の幸を

初 謁

安江八幡宮 金沢水天宮

此花町11-27

TEL 33-3688

県内唯一の安産の神様

歩こう会は1月13日(日)午前9時から参拝

## 新年事はじめ

**仲良しスポーツ少年団** サッカーとミニバスケットの練習を続いている校下の仲良しスポーツ少年団の新年会は、1月8日(火)午後2時から文化会館2階ホール。

**婦人会** 校下婦人部長の新年会は1月12日(土)午前11時から元町のとよ竹で開く。

**謡曲** 毎週金曜日行なっている謡曲部会(盛永吉男先生指導)は1月11日(金)午後7時から文化会館和室で新年の謡いぞめを行う。入会希望者は当日直接先生へ。

**習字教室** 毎週木曜日行なっている今井福仙先生指導の習字教室は、1月10日(木)午後2時から文化会館会議室で新年の書きぞめを行なう。入会希望者は当日直接先生へ。

**ヨーガ教室** 1月8日(火)午前10時から。

**絵画教室** 1月12日(土)午後1時半から。

**生花・句会** 1月中お休み。

### ◆獅子舞の練習は1月11日から

29年ぶりに昨年9月15日復活した獅子舞はことしも秋祭りに続けることになり、去る11月9日から毎月第1金曜日の午後7時から頭、棒ふりとも練習を続けている。

1月は第2金曜日の11日に舞い初めを行なうことにして決まり、新規加入者を呼びかけている。いまのところ小学2年生と6年生が各2人、5年生2人、4年生5人の計11人が新たにふえて棒ふり22名を数える心強い出足だが、頭ふりの若者の増加がいまひと息というところ。

### ◆各種団体長懇話会を3月に1回

新町連会長の呼びかけで校下の各種団体長が一堂に会し、校下の活性化と住みよい環境づくりのざくくばらんな意見を交換することになった。

第1回会合を11月17日午後7時半から文化会館でひらき、新町連(文化会館長)村井(公民館長)堀部(児童館長)清水(老人憩いの家室長)宮岸(消防副分団長)吉村(少連委員長)寺垣(婦人会長)涌波(社福会長)高木(交通安全の推進、各団体個々に行なっている法など)が話題となり、こんご3カ月に1回の割りで

定期的に会合を開くことを申し合わせた。

### ◆年忘れ囲碁大会、村上1級が優勝

年忘れ囲碁大会が12月9日(日)午前10時から文化会館で開かれ、1級から8級までの男女10人が熱戦を展開、村上広也1級(巴町)が全勝同士の岩倉郁子4級(彦三6番丁)を押えて優勝した。優勝 村上広也1級(3勝)次勝 岩倉郁子4級(3勝)3位 金戸文治1級(塩屋町中)2勝1敗)

### ◆若林繁さんに市社会教育功労賞

仲良しスポーツ少年団サッカークラブ監督若林繁さん(彦三町1丁目14-33)は永年にわたり少年の健全育成に寄与した功績が高く評価され、12月9日(日)行なわれた金沢市社会教育振興大会の席上、市教育委員会から社会教育功労賞を授与された。氏はまた公民館の青少年教育部長としても永年にわたり活躍している。

### ◆市民バド大会、瓢箪予選で散る

市内公民館対抗の市民バドミントン大会は11月25日(日)中央体育館で59チーム 354人が参加して熱戦をくりひろげたが、瓢箪チームは優勝チームの三馬Aに3対0で敗れ諸江チームに2対1で勝ったものの、決勝進出を果たせなかった。チームメンバーは堀知章、宮本泰次、中江一雄、尾山孝熙、田村道代、中川弘子、大村敏子、舟橋靖夫のみなさん。

## 頌 春

(順不同)

町会連合会長	造 博 子
社会福祉協議会長	憲 明 作
婦人会長	勝 明 男
育友会長	武 治 三
消防分団長	一 子 男
防犯交通委員長	信
交通推進隊長	
青少年健全育成会議代表	
交通安全推進協議会長	
少年連盟育成委員長	
東部鶴亀会長	
西部鶴亀会長	
南部鶴亀会長	
母子福祉会長	
遺族会長	
身障者協会会長代行	
新涌寺	幸 博 子
波垣	三 和 子
寺	良 義 善
松	重 義 外
村	義 喜
西	貞 五 俊
福	富 常 正
岡	常 信
井	
木	
村	
高	
吉	
宮	
岸	
上	
森	
多	
橋	

バドミントン大会は1月20日(日)午前9時から

昭和60年2月

2月号

No.153

# 公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 決意も新た門出を祝う

1月15日 校下の新成人68人



校下恒例の成人式は、1月15日(火)午前10時から瓢箪文化会館2階ホールで新成人、来賓ら80余人が出席して厳かななかにも晴れやかに行なわれた。

ことしの成人は、男31人、女37人の68人。心配した降雪も当日は晴れ、午前9時すぎには振袖姿に盛装の娘さんたちが母親に付き添われて続々タクシーで参加、女31人(84%)、男22人(71%)平均78%の好出席率だった。

式は君が代、市民憲章斎唱のあと村井公民館長が「社会人としての自覚と責任をもって21世紀に羽ばたけ」と激励、市長代理の岸生活環境部長、新幸造校下町連会長がそれぞれ祝辞を述べて記念品の国語辞典と印鑑を男女代表に贈った。

来賓祝辞にたった瓢箪小6年担任の恩師山形喜一郎先生が卒業記念アルバムを手に8年前の教訓「はじめをわきまえ、思いやりのある、努力し続ける」成人になるよう励ました。

誓いのことばにたった男子代表小原芳文、女子代表若林明子さんの二人は、東京オリンピック、高度経済成長時に産む声をあげた青年らしく「激動の国際社会、高度情報社会を立派に乗ります」と力強く謝辞をのべた。

このあと、彦三町1丁目乗敬寺石田千尋住職が「初心忘るべからず」と題して森繁久弥、永六輔、柳家金語楼から学んだエピソードを巧みに話しながら「失敗を恐れては何もできない」と感銘を与え、記念撮影、パーティで談笑のうちに12時半閉幕した。

校下卓球大会は2月24日(日)午前10時 児童館で

### ◆ 旗源平大会、彦三3日が優勝

校下少年連盟主催（委員長吉村武氏）の新年恒例旗源平大会は、1月13日(日)午前9時から文化会館2階ホールで行なわれ、彦三3番丁Bチームが優勝した。

参加したのは各町会代表20チーム100人余で、源氏平家に分かれてサイの目を競った。なかでも優勝戦は、昨年彦三7番丁青年部手づくりのジャンボ旗源平を使っての豪勢な戦いだった。2位 象眼町上、3位 岩根町東A、塩屋町上A。

(写真は七青会手づくりのジャンボ旗源平)



### ◆ 校下新年互礼会に40余名

恒例の校下新年互礼会は、1月3日午前11時から文化会館2階ホールで行なわれ、各種団体長、町会長ら41人が出席して新年を祝い合った。

新町連会長、村井公民館長のあいさつで祝宴を開き、謡曲やカラオケで賑やかに親睦を温め、消防団の木遣り音頭で閉幕した。

### ◆ 歳末助け合い募金51万円

校下の民生委員14人が昨年末助け合い募金を行ない、総額514,827円をつぎの通り配分した。

生活保護(23人) 3,000円、準保護(5人) 10,000円、準保護1人暮らし(9人) 5,000円、同 居宅寝たきり(10人) 5,000円、同 長期入院(13人) 5,000円、居宅寝たきり看護者(11人) 2,500円、教育扶助(

23人) 5,000円、3老人会助成30,000円、母子福祉協議会10,000円、身体障害者福祉協10,000円、保育所25,000円、印刷その他18,327円。

### ◆ 2月12日(火)に婦人会講演会

校下婦人会（会長寺垣三和子さん）は2月12日(火)定例部長会を文化会館で開くが、午後2時から北国新聞論説客員荒谷余十勝氏の時局講演を聞く。一般の来聴を歓迎します。

### ◆ お年寄りを対象に映画「明治天皇」

老人憩いの家（室長清水外喜男氏）主催、校下東・西・南部3鶴亀会協賛の映画会が2月7日(木)午後1時から文化会館2階ホールで開かれる。

映画は「明治天皇と日露戦争」と老人ノブの活動などでやく3時間の長編もの。入場無料なので、誰でも気軽に来場を歓迎している。

### ◆ 歩こう会初詣と新年会

ひさご歩こう会は1月13日(日)午前9時に文化会館前に集合、初詣と新年会を元気に開いた。

参加したのはおじいちゃん、おばあちゃんと孫ら28人で、午前9時半安江八幡さんに平安無事を祈願、厚見宮司の修祓でことし1年間の健康を祝い合った。午前10時から老人憩いの家で初顔合わせの宴を開き親睦を誓った。

2月は降雪のため中止し、3月は3日(日)に兼六園梅林を午前7時散策する予定。

### ◆ 中央地区ゲートボール連盟発足

瓢箪、此花、松ヶ枝、芳斎、長土壙、等6校下のゲートボール爱好者で結成する金沢市中央地区ゲートボール連盟がこのほど発足し、事務所を瓢箪文化会館内においた。

会長には新幸造文化会館長（町連会長）が選任され、4月から8月まで11チーム総当たりの早朝ゲームを玉川公園で楽しむ。なお、瓢箪校下から瓢箪会、瓢友会、瓢和会の3チームが参加した。

### ◆ 仲良しスポーツ少年団賑やかに新年会

ことし一年元気で頑張ろうーを合言葉に校下仲良しスポーツ少年団（団長岩本清氏）の新年会は、1月8日午後1時から文化会館2階ホールで開かれた。

若林監督の指導でクイズやゲームをして楽しみ、お母さんたちの腕をふるったせんざいに参加した約70人は大喜びだった。

**立志式は2月24日(日)午前10時文化会館ホールで**

昭和60年3月

3月号

No.154



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

## 行事周知の担い手 館報が一位

### 住民意識調査の結果（上）

公民館は昨年8月、はじめて校下住民の公民館活動に対する意識調査を行なったが、その結果を上、中、下の3回に分け報告いたします。

アンケート調査の方法は、無作為抽出法でなく、全世帯数1,679のうち3人家族以上の世帯500を各町会世帯数に応じて比例配分したもので、各町会の公民館委員32人の協力を得て行なったもの。

公民館ではこの結果を部長、副部長会で検討、さらに公民館委員総会にはかけて60年度以降の事業活動にできるだけ役立てたいと意欲をもやしている。

〈回収率〉500世帯のうち回収されたのは477世帯で95.4%の高率。全世帯数に対し28.4%、家族構成総数は男968人（うち子供308人）女1,032人（子供275人）の計2,000人に達し、全・「の36.4%ほどを占めると思われる。

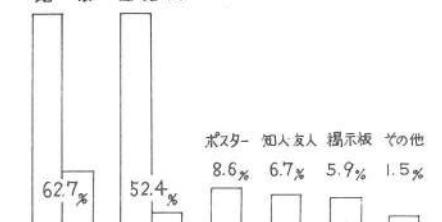
〈公民館の利用度〉公民館行事に「参加したことがある」と答えたもの70%「ない」が27%「無回答」3%で家族数の多い世帯ばかりのせいか利用が多かった。利用者をさらに文化会館の3館（室）に分けると公民館が52.2%、児童館25.4%、老人憩いの家7.3%、無回答15.1%だった。

〈行事を何によって知りますか〉館報によるもの62.7%、回覧板52.4%、ポスター8.6%、知人友人6.7%、掲示板5.9%、その他1.5%の順。また館報（ひょうたん）を「毎月読んでいる」と答えたもの71%「時々読む」24.7%「読んでいない」1.5%。館報は毎月定期的に配付されますかの問い合わせに対し「3日以内」31.9%「5日以内」16.6%「7日以内」7.1%「10日以内」3.6%「11日以上」4.6%と答え、館報が定着して効果をあげていることを物語っている。

館報に対する希望意見を書いた人が少なかったが、人物紹介、町の話題、投書欄の設定を望む声があり、検討課題とした。

〈公民館行事を何によって知りますか〉

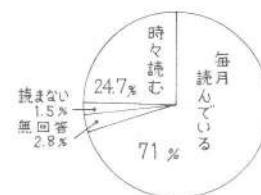
館報 回覧板



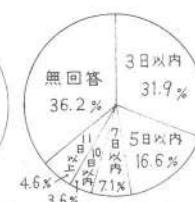
〈どのような講演会を望みますか〉トップは「健康医学」で38.4%「文化」20.1%「時事問題」と「郷土史」がともに15.9%、ついで「経済」8.2%「宗教」5.9%「政治」4%「その他」1%の順となり、複数で答えた人もあるので100%を越えたが、「健康問題」がトップと世相を反映した。

〈親子ハイキングについて〉参加したことがある19.3%、ない70.4%と意外な数字に驚いた。こんご参加するかどうかについても「わからない」が46.3%「参加しない」20.3%「参加したい」19%の順位だった。また、日時、場所内容の変更については「変えた方がよい」7.1%で「いまのままでよい」が45.5%と群を抜いていた。

館報(ひょうたん) 閱読状況



館報の配布状況



### ◆岩本・吉村両氏に感謝状

金沢市公民館大会が2月23日(土)午後1時半から県社会教育センターで開かれたが、席上岩本清氏が江川市長から公民館優良役職員として、吉村武氏が東方市公民館連合会長から10年以上勤続の役職員としてそれぞれ感謝状を授与された。

岩本氏は公民館委員、副館長各2年、第2代館長として6年間貢献したほか、現在も町連副会長として運営審議委員などを歴任している。瓢箪町3-2在住、64歳。

吉村氏は副館長を4年務めたほか、公民館委員、少年連盟育成委員長として運営審議委員を通算11年歴任している。彦三町2丁目6-5、53歳。

### ◆仲よし少年団に知事賞

校下の仲よしスポーツ少年団は、2月13日社会体育の功労団体として石川県知事から表彰された。

同少年団は、監督若林繁氏が昨年12月市社会教育委員会賞、キャプテンの黒田大輔君がこの2月善行賞、団長格の育てる会長岩本清氏が公民館として市長賞を受け喜びの四重奏。

### ◆3月8日にゲートボールの講習会

4月1日からゲートボールのルールが全国的に統一されるので、この新ルールの講習会を3月8日(金)午後1時半から瓢箪文化会館で開きます。これまでの愛好者ははじめ初心者の参加を歓迎します。会費500円(テキスト料)。

これまで全国に8団体があつてそれぞれのルールで行なっていたが、このほど(財)日本ゲートボール連合が発足してルールが統一されたもので、いまや国体のオープン競技にならんばかりのブーム。この講習会は瓢箪町校下ばかりでなく、長町、長土塀、芳斎、松ヶ枝、此花の5校下からも多数参加し、講師は県ゲートボール協会が担当する。

### ◆児童館のかかるた大会

児童館主催の新年かるた大会は、1月20日(日)午前9時から瓢箪文化会館で行なわれ、50余人が参加して低学年はいろはがるた、高学年は百人一首に歓声をあげた。

入賞者はつぎのみなさん。

<1・2年の部>1位岩本ただし 2位岡田あや・川上さとみ 3位熊田了士・高橋沙

知(よくとったで賞)とくのゆき子

<3・4年の部>1位木野貴志 2位徳野裕

昭 3位岡田美和(敢闘賞) 加藤美晴

<5・6年の部>1位清水真紀子 2位鍋島剛

3位佐野真美(敢闘賞) 木野賢司

### ◆「節分の豆まき」に大喜び

児童館主催の「節分豆まき」は、1日早い2月2日(土)午後1時半からやく70人の1~2年生が参加して児童館で行なわれた。

堀部館長が豆まきの年男、新文化会館長が赤ジャケットを着て赤鬼に扮し、4~5人の子供たちが鬼の面やおたふくの面をかぶって「福は内、鬼は外」と大声をはりあげながら豆まきを行なった。

豆まきは衛生面を考えて包装されたキャンパーだったが、行事終了後仲よく一列になんで手づくりの紙マスに大豆とキャンパーを分配され大喜びだった。

### ◆婦人部長の新旧合同会議 3月12日

校下婦人会の新旧部長会は、3月12日(火)午前11時から瓢箪文化会館で開き、役員の改選、60年度事業計画などをきめる。会費千円。

なお、2月12日の定例部長会は、モードサロン経営丸山笑子さんを招き、ファッションについて賢い消費者としてのいろいろの対応策を聞いた。

### ◆しし舞の練習は3月8日

毎月第1金曜日のしし舞練習は、3月も都合により第2金曜の8日午後7時から。

### ◆文化会館に適マーク

瓢箪文化会館に1月31日昨年に引き続き防火設備の適マークが駅西消防署から交付された。

### ◆老人会の映画会に約80人

老人憩いの家主催、東、西、南部3鶴亀会協賛の映画会は、2月7日(木)午後1時から瓢箪文化会館で開かれたが、「明治天皇と日露大戦争」が好評でやく80人が観賞、明治生まれと大正1ヶタ代生まれの高齢者が多く昔懐のムードがいっぱいに漂った。

なお、同時に上映された山形県上山市の老人クラブの活動記録「地域に生きる老人クラブ」は、陶芸教室や孫たちにワラ縄あみを教えながら地域に密着した活動を展開、とくに病人やひとり暮らしの年寄りを慰め回る「友愛訪問」の姿が感銘を与えた。

五月人形展示会開催中

人形の渡村

横安江町アーケード街 TEL 62-5415

